



《今回のテーマ》は

## 新年おめでとうございます

お客様とお会いする時の参考情報としてご利用ください

1. 今年「とら」年、十干十二支別では「庚寅」(カエトラ・コウイン)といい、甲子(キノネ)から最後の癸亥(ミズノイ)までの27番目にあたります。方角は東北東のやや北より、時刻は午前3時から同5時に当たります。

「寅」の音読み「イン」は「蟻」(イン)の意で、これは春が来て草木が生ずる状態を表しているとされます。「寅」には「同寅」(ドウイン=同僚)、「寅誼」(インギ=同僚のよしみ)という意味があり、「寅」に「さんずい」をつけた「演」は伸びることで進展を意味します。大地に根を張ってじっと発芽の時期を待ち、初めて地上に出ることができる意味です。このように「寅」年は、事業が進展し改革事業も著しく進展しますが、心を引き締め同僚と協力して事に当たらなければ反作用・弊害が大きく、十分考え慎重にやっていく年と言えます。

2. 過去の寅年はどんな年だったでしょうか(日経平均は年末の終値)

年(西暦)	当時の内閣	出来事・事件等	日経平均
平成10年 (1998)	橋本内閣 ⇒ 小渕内閣	金融ビッグバン ロシア通貨危機	長野オリンピック LTCM破綻(米国)
昭和61年 (1986)	中曽根内閣	東京サミット 円高不況	チェルノブイリ事故
昭和49年 (1974)	田中内閣 ⇒ 三木内閣	佐藤元首相ノーベル賞 オイルショック便乗値上げの狂乱物価	田中金脈辞任
昭和37年 (1962)	池田内閣	堀江健一ヨット太平洋横断 キューバ危機	三宅島大噴火

3. 寅年生まれの人々(生年-西暦)

吉田茂(1878) 小林秀雄(1902) 後藤田正晴(1914) 加藤寛(1926) 細川護熙(1938)  
坂東玉三郎(1950) 横綱大乃国(1962) 松井秀樹(1974)

4. 寅年の株式相場

東証再開(1949年)以降の年日経平均株価の騰落率は、寅年は十二支別では下から3番目の2.8%の上昇にとどまっている。ただ次の「卯」年は平均23.1%の上昇を示しており、上記の「寅」の意味のとおり、上昇相場への助走期間とも位置づけられます。

5. 寅の故事・ことわざ

虎は千里を行って千里帰る(親が子を思う強さ)、虎の子(大切にする)、張子の虎(虚勢)  
虎穴に入らずんば虎子を得ず(危険を承知し冒険する)、虎視眈々(鋭い目)

(参考情報)

本稿の出典は、「日経新聞」、「十二支の話題事典」(東京堂出版)、「続十二支のE話」(大龍堂書店)で、その他インターネット記事等を参考にしています。

また、JRS経営情報には「テーマ別挨拶集」もありますので、併せて参考にしてください。

皆様が、お客様から相談をうけた時、「JRS経営情報」をちょっとした参考情報として提供されればお客様から喜ばれることは必定です。

なお、お客様にコンテンツをご提供する場合には、最初のページに「サンプル」と表示してください。また、お探しの情報が不明な場合はご照会ください(0120-89-0240)。